

社会学系コンソーシアム通信 第6号

2010年1月

社会学系コンソーシアム通信第6号をお届けいたします。近々行われる学会大会やその他イベントなど各学術団体の活動を広く他の学術団体と共有し、相互のコミュニケーションや交流を広げようとする企画の一環です。

本『コンソーシアム通信』は、(1)事務局にお寄せ頂いた参加学協会のイベント詳細、(2)参加学協会の皆様のホームページ上で公表されている学会大会や研究大会のイベント情報、(3)事務局にお寄せ頂いた参加学協会に関連した情報、(4)2010年1月23日(土)開催予定のシンポジウムに関するお知らせ、(5)その他事務局からのお知らせで構成されています。

今後も、年3回(5月、8月、1月)のペースで、本通信を配信する予定ですので、シンポジウム、学会大会、国際イベントなど、情報提供の場として、皆様に積極的にご利用いただければ幸いです。

1. 参加学協会イベント詳細

★日本社会学会第50回記念大会のお知らせ

日時：2010年6月26日(土)～27日(日)

開催校：奈良女子大学

記念シンポジウム共通テーマ

「社会学の新たなプロブレマティークのために—近代化・共同性・個人—」

報告者：厚東洋輔(関西学院大学)、岡崎宏樹(京都学園大学)、三上剛史(神戸大学)

討論者：正村俊之(東北大学)、小川伸彦(奈良女子大学)、片桐雅隆(千葉大学)

司会：新睦人(奈良女子大学)、浜日出夫(慶応義塾大学)

詳細は、本学会ニュース、HPを参照してください。

★日仏コロークのお知らせ

日程：2010年5月10日（月）～11日（火）

会場：EHESS(社会科学高等研究院)、フランス パリ

テーマ：グローバル化時代における新たな文化の生成—文化的多様性の理解と平和の構築

問い合わせ：日仏社会学会事務局

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学人間福祉学部（山泰幸研究室）

TEL/FAX 0798-54-6953

E-mail: nichifutsusocio「アット」gmail.com（「アット」を@に変換してください）

2. 参加学協会イベントカレンダー

1月

23日 社会学系コンソーシアム 第2回シンポジウム（日本学術会議講堂(東京都港区)）

<http://www.socconso.com/index.html>

30日 日本学術会議社会学委員会・同メディア文化研究分科会（日本学術会議講堂(東京都港区)）

<http://www.scj.go.jp/>

2月

6日 地域社会学会 第4回研究例会（東京大学）

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jarcs/main/meetings/index.html>

27日 関東社会学会 第1回研究例会（駒澤大学）

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/kss/>

3月

7・8日 数理社会学会 第49回大会(立命館大学)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jams/>

13日 関東社会学会 第2回研究例会(東洋大学白山キャンパス)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/kss/>

27日 日本社会福祉学会 第58回春季大会(東洋大学白山キャンパス(予定))

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jssw/>

5月

8・9日 社会事業史学会 2010年度大会(関西学院大学)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jshsw/>

8・9日 地域社会学会 第35回大会(駿河台大学飯能キャンパス)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jarcs/main/meetings/index.html>

10・11日 日仏社会学会 日仏コローク(EHES S(社会科学高等研究院)、フランス パリ)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jarcs/main/meetings/index.html>

15・16日 日本保健医療社会学会 第36回大会(山口県立大学)

<http://square.umin.ac.jp/medsocio/index.htm>

29・30日 福祉社会学会 第8回大会(九州大学、箱崎地区)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jwsa/>

6月

19・20日 関東社会学会 第58回大会(中央大学多摩キャンパス)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/kss/>

19・20日 北海道社会学会 第58回大会(北海道教育大学函館校)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/hsa/>

26・27日 日本社会学史学会 第50回記念大会(奈良女子大学)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jashs/>

7月

3・4日 日本マス・コミュニケーション学会 2010年度春季研究発表会(関西大学千里山キャンパス)

<http://tss.sal.tohoku.ac.jp/am56.html>

3・4日 日本看護福祉学会 第23回全国学術大会(日本赤十字広島看護大学)

<http://kangofukushi.sakura.ne.jp/>

24・25日 東北社会学会 第57回大会(新潟大学)

<http://tss.sal.tohoku.ac.jp/am56.html>

8月

27・28日 日本難病看護学会 第15回学術集会(山形県立保健医療大学)

<http://square.umin.ac.jp/intrac/index.htm>

9月

11・12日 日本家族社会学会 第20回大会(成城大学)

<http://www.wdc-jp.com/jsfs/index.html>

11・12日 日本都市社会学会 第28回大会(日本大学文理学部)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/urbansocio/>

10月

9・10日 日本社会福祉学会 第58回秋季大会(名古屋市公会堂他)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jssw/>

3. そのほかの情報

★社会学系コンソーシアム・シンポジウム

「日本の社会福祉学・社会学の国際化に向けて」の開催

主 催 日本学術会議社会学委員会

共 催 社会学系コンソーシアム

日 時 2010年1月23日(土) 13:00~16:00

場 所 日本学術会議講堂

(東京都港区六本木7-2-2-34 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5番出口徒歩1分)

開催趣旨

近年、研究者間の国際交流は大きく進展した。インターネットやその他コミュニケーション手段の発達、また環境問題などグローバルな課題の噴出のもと、研究者個人や研究団体さらには政府や国家機関が国境を越えた研究の連携を模索する時代となった。国際交流研究者集会、地域的規模の学会や学術会議、さらにはグローバルな規模での国際会議など今日ではいたるところで開催されている。

とはいえ、これまで確固たる国際化戦略のもとに活動が進められているわけではなかった。国際化のうねりに飲み込まれることなく、主体的そして戦略的にそれぞれの国際化をおこなうにはどのようにすればよいか。日本の学術団体が今後国際的学問研究の発達拠点となり、グローバルに活躍する研究者を多く輩出するためには、どのような施策を行えばよいか、焦眉の課題として取り上げたい。

次 第

- 13:00~13:10 開会挨拶：庄司興吉（社会学系コンソーシアム・清泉女子大学教授）
- 13:10~13:25 「日本社会学の国際化の理念・方法・課題 —日本社会学会の国際化活動—」
矢澤修次郎（日本社会学会・成城大学教授）
- 13:25~13:40 「社会学研究の国際化戦略と方法：能動的な国際化とは」
石井クンツ昌子（日本家族社会学会・お茶の水女子大学教授）
- 13:40~13:55 「日本固有の学問体系との摩擦：海外学術誌への投稿経験から」
須田木綿子（福祉社会学会・東洋大学教授）
- 13:55~14:10 「国際共同研究からみた国際化の現状と課題」

- 吉原直樹（日本都市社会学会・東北大学教授・日本学術会議連携会員）
- 14:10～14:25 「国際化と社会学の言語 ―日仏学術交流の経験から―」
- 荻野昌弘（日仏社会学会・関西学院大学教授）
- 14:25～14:40 「社会福祉学での国際化戦略―研究と実践のグローバリゼーションに向けて―」
- 白澤政和（日本社会福祉学会・大阪市立大学大学院教授・日本学術会議委員）
- 14:40～14:55 休憩
- 14:55～15:55 全体討論：「日本の社会福祉学・社会学の国際化に向けて」
- 15:55～16:00 閉会挨拶：直井 優（日本学術会議社会学委員会委員長・大阪大学名誉教授）

参加申し込み等

事前のお申し込みは必要ありません。どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。

★日本学術会議シンポジウム（公開講演会）

「世界のグローバル化とメディア文化財の公共的保全・活用」

主催 日本学術会議社会学委員会・同メディア文化研究分科会

日時 2010年1月30日（土） 午後1時～5時30分

場所 日本学術会議講堂

（港区六本木7-22-34 東京メトロ千代田線「乃木坂駅」5番出口徒歩1分）

グーグル等のグローバル企業によってあらゆる形態のコンテンツが市場システムに組み込まれていくなかで、学術書籍やドキュメンタリー等の映像作品、写真、ドラマ脚本等の必ずしも商業的利益にはつながらないメディア文化財の保存と活用に関する公的枠組みはいかにあるべきか。メディア文化財の著作権や所有権をめぐる問題から新しい知のプラットフォームまで、大学と図書館、博物館などの役割とその連携の仕組みについて議論したい。

プログラム

13:00-13:10 主催者による趣旨説明

13:10-13:40 基調講演 長尾真 国立国会図書館館長

13:40-15:00 セッション1 世界のグローバル化と出版文化の公共性

報告1 龍澤武 東アジア出版人会議理事・元平凡社編集局長

報告2 名和小太郎 情報セキュリティ大学院大学特別研究員

ディスカッサント 長尾真 国立国会図書館館長

上野千鶴子 東京大学教授

15:20-17:00 セッション2 映像アーカイブとメディア文化財の活用

報告1 岡島尚志 国立近代美術館フィルムセンター主幹

報告2 大路幹夫 NHKアーカイブスセンター長

報告3 テッサ・モリス・スズキ オーストラリア国立大学教授

ディスカッサント 伊藤守 早稲田大学教授

17:00-17:30 総括討論 提言に向けて

コーディネーター 遠藤薫 学習院大学教授・学会会議第1部連携会員

吉見俊哉 東京大学教授・学会会議第1部連携会員

参加申し込み等

事前のお申し込みは必要ありません。定員300名、当日先着順、参加費は無料です。

4. コンソーシアム事務局からのお知らせ

また、当コンソーシアムのホームページでは、昨年4月に「情報交換スペース」のページを新設しました (<http://www.socconso.com/>)。このスペースでは、参加学協会間の交流促進を目的に、以下の3つのコンテンツを設置いたしております。

- 1) 「イベントカレンダー」 (参加学協会の学会年間スケジュール一覧)
- 2) 「参加学協会機関誌一覧」

3) 「共同呼びかけ／求人欄」 (共同研究等の呼びかけのためのスペース)

参加学協会の皆様に積極的にご活用頂けましたら幸いです。掲載したい情報やご質問など、お気軽に事務局まで (soconsortium@activemail.jp) お寄せ下さい。お待ちしております。

事務局・問い合わせ

事務局 (上智大学内)

二階堂晃祐・片野洋平・藤田泰昌

TEL : 03-3238-3567 (不在時はメッセージをお残してください)

E-mail : soconsortium@activemail.jp

Website : <http://www.socconso.com/>

[広告]

■□■2010年、21世紀の次の10年を見通すために、確かな情報をお手元に! ■□

■「日経ビジネス」「BusinessWeek」「TheEconomist」購読申込受付中!

☆☆年間予約購読がお得です! 特典付きでお読みいただけます。

日経BPマーケティングでは、日経BP社が発行する「日経ビジネス」「日経トップリーダー」「日経情報ストラテジー」等の情報誌をはじめ、米国ブルームバーグ・エル・ピー社の「BusinessWeek」、英国ジ・エコノミスト・ニューズペーパー社の「TheEconomist」の年間予約購読を特典付きで承っています。ぜひ、この機会にお申し込みください!

▼▼各情報誌の内容のご確認とお申し込みはこちら▼▼
<http://www.nikkeibpm.co.jp/gkpj/sc/>

※社会学系コンソーシアム様のWebにもリンクがあります。ご利用ください。

【提供：日経BPマーケティング】
